

i-Construction 推進コンソーシアム説明会（１） 質疑
（2016 年 12 月 1 日 16 時～17 時 @2 号館 共用会議室 3 A）

Q：担当を分けて複数のWGに登録する場合はどうすれば良いか？

A：代表担当者のお名前で複数のWGに登録頂きたい。組織としてどのWGに参加されるかを先ず把握したいと考えている。

Q：2018 年以降も含めて、コンソーシアムの成果をいつ頃どのような形で出される予定か？

A：3 年を目途に、技術、基準、制度などを総ざらいしたい。3 次元データの流通・利活用については、3 年以内にプラットフォームを構築したい。WG ではデータの収集や利用にあたってのルールを作りたいと考えている。

Q：研究開発の助成を受ける際、コンソーシアムに入っていることで有利になることはあるか？

A：助成の制度設計はこれからであるが、公募はコンソーシアム内に限ることはないと思う。但し、WG に参加していることで様々な情報を先行的に取りやすくなるのではないかな。

Q：コンソーシアムに参加し、WG に参加しない選択肢はあるか？ 現時点でその差はあるか？

A：具体的な活動はWGで行う。WG の枠組みや運営の仕方はこれから皆で作っていききたい。どのWGに参加するというより、何をするかを提案頂いて、一緒に活動していきたい。

Q：「自社の登録状況について」にチェックが入っていない場合はどうなるのか？

A：事務局から連絡することになる。代表担当者を決めて、チェックを入れて頂くと助かる。

Q：企画委員会の委員はどのように選定するのか？

A：10 月に開催した準備会のメンバーを企画委員とするが、これを総会で承認頂く。

Q：CIM の取組とは連携するのか？

A：ICT や CIM の技術的な検討は別の協議会で行っている。こちらのWGでは、CIM の成果を活用しながら、3 次元データの流通に主眼を置いた検討を行う。

Q：コンソーシアムの会費は無料とあるが、WG の中で何らかの検証や実験を、費用をかけて行うことがあり得るか？

A：技術開発・導入 WG では国の助成を考えている。その他に、国や県などのフィールドを提供する場合もある。費用が掛かる場合は、その調整を事務局が行う。

※会員募集の期限はないが、1 月に設立総会を予定しているため、年内に応募をお願いしたい。